

IMS Miyoshi

イムス三芳総合病院広報誌 愛し愛されるIMS

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

イムス三芳総合病院における 糖尿病への取り組み

糖尿病治療の1番の目的は合併症予防にあります。糖尿病の合併症は、糖尿病性網膜症（失明する場合も）や糖尿病性腎症による透析導入、手足のしびれなど抹消神経の病気からの足の切断などがあり、どれも日常生活に支障が出てきてしまいます。それらを防いでQOL(生活の質)を高めるためには、血糖・体重・血圧などを適切な状態で維持することが大切です。

当院の内分泌(甲状腺)・代謝(糖尿病)センターでは、糖尿病に対し、合併症を予防するための様々な取り組みを行っています。

今回は、その取り組みの中から、教育入院(金・土・日の2泊3日)糖尿病教室やフットケア外来について、最後にチーム医療に携わるスタッフをご紹介します。



合併症を検索！ 教育入院(金曜入院)

糖尿病教育では、患者さまに金・土・日と2泊3日で入院して頂き、入院しての検査による合併症検索や合併症を防ぐために糖尿病に関する学習(下記の表を参照)を集中的に行います。受講をご希望の方は、まずは受け持ち医にご相談下さい。

当院がかかりつけではない場合も実施できます。その場合は、通っている医療機関のかかりつけ医に初めにご相談ください。糖尿病教育入院後は、これまで通りかかりつけの先生のもとで、糖尿病治療を受けることになります。実施した検査結果は紹介元の医院へ郵送させていただきます。

指導者	糖尿病講義・学習内容
管理栄養士	栄養指導 (医師指導によるカロリー制限にあわせた食事指導)
薬剤師	薬剤指導 (現在服用している糖尿病薬を中心に)
医師	糖尿病とは? (食事・運動・薬・合併症など)
看護師	糖尿病の療養指導 (フットケア・低血糖を含む)
検査技師	血糖測定体験
理学療法士	各患者さんの運動能力にあわせた運動指導
合併症の検索	
動脈硬化症のチェック (ABI・PWV)	
糖尿病神経障害、糖尿病腎症、糖尿病網膜症などの評価	

月2回開催！ 糖尿病教室

糖尿病教室では、患者さまに正しい知識・情報の提供を行う事と、医師や看護師などのスタッフと気軽にお話や質問ができる場を設ける事を目的に行っています。

平日にお仕事されている方も参加しやすいようにと、土曜日も教室を開始し、毎月「第2火曜日」と「第4土曜日」の月2回開催しています。

プログラムの①と②を1回ずつ受けると全ての講義が受けられます。

患者さま、ご家族さま、
また糖尿病にご興味のある方、
どなたでも受講ができます！
ご参加、お待ちしております！！



プログラム詳細

プログラム①	プログラム②
糖尿病・合併症についての説明 (内分泌・代謝センター：今井 健太先生)	自己血糖測定 (検査科：検査技師) 薬について (薬剤部：薬剤師)
フットケアについて (看護師)	食事療法応用編 (栄養科：管理栄養士)
運動療法について (リハビリ科：理学療法士)	
食事療法基本編 (栄養科：管理栄養士)	

今後の開催予定

日程：2月13日(火)・2月24日(土) / 日程：3月13日(火)・3月24日(土)
 内容：どちらもプログラム② / 内容：どちらもプログラム①
 時間：9時30分～(9時20分より受付)
 場所：イムス三芳総合病院 新棟1階 講堂
 参加費用：栄養指導料として1回80～240円(1～3割負担)
 ※保険の負担割合により、多少費用が異なります。詳しくは受付までご連絡下さい。
 予約：電話 049-258-2323(代)
 持ち物：保険証、診察券、電卓、筆記用具など

フットケア外来

糖尿病の合併症である「足壊疽」や「潰瘍」予防のため、毎月第3・第4木曜日の午前中に予約制のフットケア外来を開始しました。

糖尿病で神経障害がある場合は、足病変のリスクが高いため早い段階でのケアが重要です。看護師が患者様個々に応じてケアを考え、最終的には、自分で足病変の予防ができるようサポートしていきます。

具体的には、爪の切り方、足を守る方法、靴の履き方、足の観察方法、神経障害テストなどを行います。



糖尿病チーム医療 メンバー紹介

当院では、5名の医師を中心に他職種が協力し合い、糖尿病のチーム医療を展開しています。医師・看護師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・管理栄養士・臨床検査技師・医療事務と大勢のメディカルスタッフがかかわっていますが、その中から5名の医師と、各職種1名をピックアップしてご紹介いたします。

内分泌(甲状腺)・代謝(糖尿病)センター長

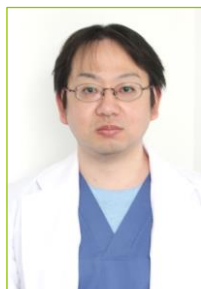


医師
貴田岡 正史

糖尿病診療は代表的なチーム医療のひとつです。医療の進歩は著しく各分野の専門性がこれまで以上に必要とされています。当センターでは糖尿病専門医を中心に多職種のエキスパートが密に連携して、専門性の高い医療を患者様ひとりひとりに最適化して行っています。

また、糖尿病は一生の病気ですから病状が落ち着いたなら身近なかかりつけの先生にきめ細かく診ていただくことが重要となります。当センターは皆さまのかかりつけ医の先生との病診連携にも力をいれております。

医師
今井 健太



地域の糖尿病医療のために、頑張ります。お気軽にご相談下さい。

医師
張 宇



ひとりひとりの患者様の病態に合わせて糖尿病の治療をしていきます。

病棟看護師
蔭田 しおり



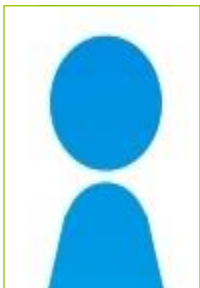
血糖コントロールや教育目的で入院した糖尿病の患者様が自分の状態を受け入れられるように支援することを心掛けています。

医師
越田 善久



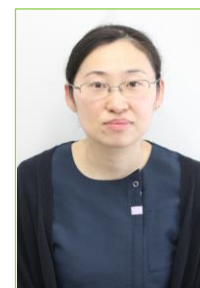
糖尿病専門医療のため他職種の方々と密に連携をとりながら診療にあたってまいります。

医師
小泉 伸夫



患者様それぞれの糖尿病の病態に即した治療を行うよう心掛けております。

外来看護師
土田 奏恵



外来でフットケアや糖尿病透析予防指導を行っています。看護師として患者様の生活に寄り添い、合併症予防が出来るようにサポートしていきたいと考えています。

薬剤師
清水 紗弥香



インスリン等糖尿病治療薬の適正使用について患者指導を行っています。

臨床工学技士
野口 剛



患者様の足の状態把握のため検査を実施しています。足の血流を保つことで足病変の治癒に繋がります。

理学療法士
中島 勇人



患者様の生活スタイルに合わせた運動を指導し、運動習慣を身につけて頂くよう支援していきます。

管理栄養士
五味 美紗



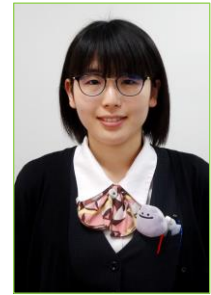
患者様が適切に食事療法を行うことができるようわかりやすく、実践しやすい指導を行うようにしています。

臨床検査技師
伊藤 阿左巳



患者様ひとりひとりの認識度に合わせた指導を心掛けています。治療に少しでも貢献できるよう今後も指導に力を入れたいと思います。

医療事務
細田 美咲



病院と患者様をつなぐ窓口として、スムーズな案内ができるよう心掛けてまいります。

内分泌(甲状腺)・代謝(糖尿病)センターのご案内

「糖尿病教室」や「フットケア外来」のほかにも、看護師・管理栄養士・理学療法士による「糖尿病透析予防指導」なども行っております。ご興味がある方、糖尿病でご相談がある方は「内分泌・代謝センター」の外来にてご相談ください。

外来日

	月	火	水	木	金	土
AM	●	●	●	●	●	●
PM	●	●	●	●	●	

15時診療開始

※貴田岡先生・今井先生の外来は「予約優先」となります。詳細はホームページ又は院内で配布している外来担当表をご確認ください



24時間救急対応

お問い合わせ先



049-258-2323(代)

救急の場合は24時間体制で、できる限り対応しております。診察可能かどうか必ずお電話で確認してください。

発行:



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

イムス三芳総合病院

2017年 voi.9 編集担当: 広報委員会

〒354-0041 埼玉県入間郡三芳町藤久保 974-3

TEL 049-258-2323 (代)

<http://www.ims.gr.jp/miyoshisougou/index.html>

2月13日現在の情報です。講座の日程や外来担当日などは変更が出来る場合もございます。最新情報はHPまたは院内配布物をご確認ください